

**シートベルト・チャイルドシート着用等の調査結果をお知らせします**

春の全国交通安全運動期間を中心に、県内のシートベルト・チャイルドシートの着用等の状況について調査を行った結果、前回調査と比べて運転席の着用率は変わらず、助手席及び後部席の着用率は低下、チャイルドシートの使用率は向上しました。

1 調査結果（調査実施期間：令和6年4月）

(1) シートベルト：調査箇所 89 か所（県内市町村の地域内交通の多い地点）

	運転席	助手席	前席合計	後部席
調査数	8,780人	1,820人	10,600人	401人
着用数	8,745人	1,800人	10,545人	285人
着用率	99.6%	98.9%	99.5%	71.1%
前回調査比	±0p	-0.6p	-0.1p	-6.9p
[参考]過去5回平均	99.6%	98.8%	99.5%	78.5%

(2) チャイルドシート：調査箇所 20 か所（保育園、商業施設等）

調査数	582人
使用数	488人
使用率	83.8%
前回調査比	+4.8p
[参考]過去5回平均	82.3%

※ 前回調査：令和5年秋（9月～10月）
 ※ 過去5回調査：R3春、R4春・秋、R5春・秋
 ※ p：ポイント
 ※ 調査は76市町村において実施

2 考察

(1) シートベルト着用率

・前回調査時との比較では、運転席の着用率に変化はなかったものの、助手席及び後部席は着用率が低下し、特に後部席は過去5回の平均着用率より低い結果となりました。

**→ シートベルトは全ての席で着用が義務付けられています。
 シートベルト非着用者の致死率は、着用者の約26.9倍(*)です。(*R5 県警察本部資料)
 まさに「命綱」です。全席着用し、守れる命を確実に守りましょう。**

(2) チャイルドシート使用率

・前回調査時から4.8ポイント向上し、過去5回の平均使用率より高い結果となりました。

**→ 幼児（6歳未満）を乗車させる時はチャイルドシートの使用が義務付けられています。
 将来を担う子どもたちの命を守るため、大人がルールを教えましょう。**

【調査結果詳細】 調査結果の詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<シートベルト調査結果>

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kurashi-shohi/documents/r6haru-beltkekka.pdf>

<チャイルドシート調査結果>

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kurashi-shohi/documents/r6haru-childkekka.pdf>

こどもまんなか

みんなでつくろう！こども・子育てに優しい信州

（問合せ先）

担当 県民文化部くらし安全・消費生活課
 交通安全対策係

（長野県交通安全運動推進本部事務局） 藁部

電話 026-235-7174(直通)

026-232-0111(代表) 内線 2848

FAX 026-235-7374

電子メール kurashi-shohi@pref.nagano.lg.jp